



Make Your Imagination Come True

パートナーシップで創る阿久比の未来



「住民税1%町民予算枠制度」公開事業報告会

～「みんなでつくる協働のまちづくり」のヒントがきっと見つかります～

町民提案や町民活動を支援する仕組み「住民税1%町民予算枠制度」を利用して、実際に行われた事業の報告を聞き、自らの想いをカタチにしませんか。

※ 今回の報告会は、令和4年度実施事業が対象です。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容を変更する場合があります。

- **日時** 4月25日(火)午後6時～午後7時30分
- **会場** アグピアホール(中央公民館多目的ホール)
- **内容**
 - ▽わくわくアイデア事業1事業 提案者表彰
 - ▽わくわくコラボ事業6事業 団体からの事業報告
 - ▽審査委員の講評
- **傍聴** 事前の申込みは不要で、どなたでもご来場いただけます。
- **問い合わせ先** 政策協働課協働推進係 ☎(48)1111(内1311)



食育通信

No. 10



「食品ロス」をなくそう！

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。日本での食品ロスは522万トン(事業系275万トン、家庭系247万トン)にもなります(農林水産省及び環境省「令和2年度推計」)。

これは、世界中で飢餓に苦しむ方々に向けた世界の食料支援量の1.2倍に相当します。

食品ロスを国民一人当たりで換算すると、お茶碗約1杯分(約113g)となり、それだけの食べものが毎日捨てられていることとなります。私たち一人一人が食べものを無駄なく、消費していくことが大切です。食品ロスを減らすための小さな行動が大きな削減につながります。

次のことを日常生活で意識して身近なことから食品ロスを減らしましょう。

買い物する際に意識すること

- ▽買い物前に、家にある食材を確認する
- ▽必要な分だけ買う
- ▽期限表示を知って、賢く買う

家庭で意識すること

- ▽適切に保存する
- ▽食材を上手に使いきる
- ▽食べきれぬ量を作る

外食する際に意識すること

- ▽食品ロス削減に積極的に取り組む店を選ぶ
- ▽食べられる量だけ注文する

宴会の場面で意識すること

- ▽乾杯後30分は出てきた料理を楽しむ
- ▽お開きの前10分間は、もう一度料理を楽しむ

■ **問い合わせ先** 産業観光課農政係 ☎(48)1111(内1222・1223)

